



広報

やまののび

第235号

発行日 7月10日

編集 二宮町広報編集委員会
発行 二宮町企画課 二宮961番地 電話71-3311

町民憲章

1. 郷土を愛し、自然をいかす
きれいな二宮町をつくりましょう



この純粋な気持ちをいつまでも

青少年問題地区懇談会を開催

若者の非行化を考える

親と子の話し合いを大切に

今日、青少年の非行化はエスカレートし若年者による犯罪は増える一方です。これに加えて「犯罪の低年齢化」の傾向を示し全国的に大きな社会問題となつてきています。町ではこの問題を地域全体で取り組んでいくため青少年問題地区懇談会を開催しました。今後これを布石にみなさんといっしょに非行防止を進めていきます。

最近の青少年の非行は、その底辺が拡大し罪に対する意識も希薄化しています。また地域や家庭では単に「社会が悪い」「家庭が悪い」などと片付けられてしまうことが多いため、これでは悪化するとはあつても良くなることはありません。このため地域全体で青少年の非行化について、深い関心をもち地域から非行を防止し明るい環境づくりを進めていくため五月七日を皮切りに青少年問題地区懇談会が行われました。この懇談会は町青少年問題協議会の主催によるもので九つの会場に分かれ、町政事務連絡委員会（区長）PTA、婦人会、母親クラブ、民生

児童委員、子ども会育成会、青少年指導委員会、体育指導委員会、青少年相談員、その他各種団体の役員と地域住民が一体となつて非行化について意見を話し合いました。

活発な意見が

内容として、非行化の発生原因と考

えられる要素を大きく①地域、②家庭、③学校と三つの単位に分けて行いました。

まず①地域では「本人が自分の立場を考え、子どもに手本を示そう」「大人にも責任がある」「子どもに声をかける」「地域的な組織づくりが必要」などの提言があり地域における問題がうかがわれました。

②家庭については「子どもの長所を認める」「父親も子育てを」「自主性をもちたせる」とが大切だ「甘えさせることは良くない」「夫婦の問題として親自身も学習する機会がほしい」と家庭内にも問題があるのではという意見が出されました。

最後に③学校では「良い事をしようとするフリッツ」という型でプレッシャーをかける」「生徒を信頼してほ

夏休みに落とし穴が

地域ぐるみで非行防止

夏休みは二学期にむかかつてのエネルギーの補給期間とも言えます。しかしこの時期は授業から解放され、今までの不満を発散させたり、また家庭教育が中心となつてくるため子どもに与える影響も変化して若者が非行へとほりやすい時期でもあります。

温かい手を

町教育委員会では夏休みの間、各小・中・高等学校、PTA、社会教育委員、青少年指導委員、青少年相

青少年問題地区懇談会

月・日	場 所	参加数
5月7日	中 町 会 場	59人
5月9日	富士見 丘 会 場	65人
5月11日	梅 沢 会 場	45人
5月13日	中 里 会 場	57人
5月18日	中 色 町 会 場	30人
5月20日	元 百 合 丘 会 場	45人
5月23日	山 西 会 場	49人
5月25日	茶屋・川 会 場	55人
5月28日		52人

しい「生徒指導に十分な力を発揮できているのでは」「親と先生が話し合える場を」「悪いことに対しては身をもって感じさせることが大切では」「学校側も積極的に取り組んでほしい」などが出され、大変有意義な懇談会となりました。

このように地域全体で大人の立場からご意見をいただきましたが、一方若者は非行をどのようにとらえているのでしょうか。中学生を対象に「青少年の非行について」の作文を募集しましたところ多数いただき「自分のわがまま」「家庭内の話し合い」「学校環境の問題」などがすなおに表われていました。

今後地域ぐるみで

非行防止にはまず、親と子の対話が大切であると言われます。これから地域、家庭から非行を追放するためこの懇談会を基盤にして

地域ぐるみで啓蒙を図っていきますので協力ください。

「青少年の非行について」

校内暴力などは大人のしつけが悪いのと、また本人がわがままに親に反抗し過ぎてなると思う。

事情があつて子どもの方が強く、暴力などをふるい親の言う事を聞かないでわがままを言う過激なから校内暴力などがあつてくる。

やっぱりにぎやかな家庭などが一番いい生活になつて思うし子どもの方が強い家庭なんてあまりよくないと思う。

(中学二年生より)

こんな時は要注意

○必要以上に服装を気にしたり、着こなしが普通でなくなる。

○ことば使いが乱暴でつぞをくつうになり、ソワソワと落ち着きがない。

○金使いが荒くなったり、小づかいをせびるようになる。

○買い与えた覚えのない物を持ってくる。

○無断で外泊したり夜遊びが多くなる。

○学校を理由もなく休むようになる。

○カバンや紙袋に着替えや危険な刃物等を入れて持ち歩く。

青少年の健全育成はみなさんが願っているものです。関係機関、団体をはじめ学校、家庭、地域が一体となつて青少年の非行防止と更生の援助を進めていきましょう。

まず家庭では次のことに注意しましょう。

○子どもを放任しない。

○親子の会話を。

○子どもにも善悪のけしめをうけさせる。

○いつも励ましと温かい言葉を。

また子どもの非行問題で悩む方はためらわず早急に大磯警察署電話72-0001、かユーステレホンコーナー(電話045-641-0004)へご相談ください。

町社協

みなさんも会員に



住民参加の福祉を展開

これまで「福祉とは行政が行う生活に困窮している人々への援護活動である」と解釈されてきた人が多いかと思いますが、たしかに恵まれない方々に対し行政では積極的な諸施策を講じてきました。

しかし行政においては、きめ細かなところまで手が行き届かなかったり、あるいはその時の実情に合わないかったりすることが少なくありません。単に一人暮らしの老人、寝たきり老人や障害者などに物的な支給を行うだけで十分と言えてしまうのか。

「物」の面だけを見ると豊かで便利な時代はかつてなかった今日、これからは助け合いの心、温かい心でお互い手を差し伸べることがたいせうではないでしょうか。

人口増加や社会環境の変化にともないこれからの福祉は、援護活動と相まって地域住民みなさんの力をお借りしなければなりません。福祉にご理解をいただき幸せなまちづくりに参加をお願いします。

町には地域のみなさんがお互いに助け合い積極的に参加し健康で明るく豊かな生活ができるために、みなさんと協賛し解決していく場として社会福祉協議会「社協」があります。行政が行う福祉事業が法律や条例などのものに公平に行われる、いわゆる型にはまったものであるのに対し、社会福祉協議会ではこの範囲はもとよりこの範囲からいろいろな理由で漏れてしまった方々を援護していくなど「わく」にはまらないものと言えます。

町社会福祉協議会は昭和二十八年五月に任意団体として発足してから低所得者の方々を中心に、また心身障害児・者、一人暮らし老人、寝たきり老人、母子世帯、父子世帯、交

幸せを願う心は一つ 日赤社資のご協力に感謝

今年も五月を中心に「あなたの身近に赤十字」をキャッチフレーズとし全国的に展開された赤十字社員増強運動もみなさんの深い理解と協力により大きな成果を上げることができました。

赤十字は最近の変動する世界情勢と混乱する世相の中で「博愛と人道」を旗印として世界の平和と人々の幸福とを願って不撓の努力を続けています。事業を推進していくにあたっては赤十字をよく理解し、善意をもって進んで赤十字社員になつて納めていただく社費によつてまかなわれているほか、時間、労力、能

力を人のため、あるいは社会のために奉仕する多くの奉仕者によつて支えられています。

今年の町の目標額は一四七四〇〇五八円でしたが、七四六二世帯の協力世帯数を数えみなさんからは四七七一三円と、目標額を大きく上回る好成績を博しました。

〇災害時に……火災、水害の際は被災者救済のため医療救護班を派遣することもあり、また毛布や肌着類その他の義援品を贈るなど応急救護を行う。

〇血液事業に……人命を守るための輸血用血液の確保を行う。

〇医療事業に……赤十字病院の診療は本来の診療業務のほか、公的医療機関として地域における医療福祉の寄与を行う。

〇社会福祉事業に……関係機関の福祉活動との連携を図るとともに障害者の生活の充実と更生自立の援助を行う。

〇赤十字法の普及に……「家庭看護法」「救急法」「水上安全法」の三つの技術講習は、人命保護、老人看護などに役立つ講習を行う。

その他、国際活動、奉仕団活動など人類と世界の平和のために貢献します。



「平和を語るシンポジウム」 核兵器反対を訴える

世界平和運動の一つに各国で「核運動」が展開されています。六月十二日にはニューヨークで「核兵器の凍結と削減」人間に必要なものへ軍事予算の振り替えを」と訴えた。反

核五〇万人集会が行われたことは、まだみなさんの記憶に新しいとでしよう。

第二次世界大戦を終結させた原子爆弾は、その後ますますいびき繁盛を上げ、米ソ两大国に加えて今日にはイギリス、フランス、中国、インドの六か国が核兵器保有国として数えられており、そのほかいくつもの発展途上国でも核兵器の保有を目指していると言われている。

このように核兵器は世界中に拡散しつつ、今では水素爆弾、中性子爆弾と、核兵器の持つ破壊力はますますエスカレートしており、もし全世界の核兵器がそのまま使われたら、広島に投下された原爆の二〇〇万倍にもなるとされ、仮に世界のどこかで核ミサイルが発射された場合

みなさんから会費を求めるほか、地域住民の協力を得て行政だけでは行き届かない事業を民間の立場でできる社会福祉協議会の体制の明確化が必要となり、手を取りあひ地域に密着した福祉を推進するために会の法人化が望まれます。

すべての方が健康で明るく豊かな生活ができるよう私たちの身の回りで困っていること、望んでいることのほかどんな小さなことでもみんなが話し合い、力をあわせて解決していくことが法人化の最大のメリットと言えます。

「与えられる、与える福祉から参加する福祉へ」物質的福祉から心ふれあいを求める福祉へ「福祉の行政主導型から住民主導型へ」そして「特定の福祉関係者からボランティア活動へ」と、これからはみなさんのお力をお借りしなければなりません。

福祉を「点から面へ」発展させていくためみなさんの協力をお願いします。

〇広島、長崎の原爆および核実験による被害の恐ろしさ、被害者の苦しみを世界の人々に知らせること。

〇核兵器「持たず、作らず、持ち込まず」の非核三原則を全世界に広めること。

〇核兵器の使用を人道に反する犯罪として禁止する国際協定をすみやかに実現すること。

〇軍備のための条約を作り期限をきめてきびしく実施すること、とりわけ核兵器の完全禁止を最優先させること。

以上私たちの要求はアメリカソビエトをはじめとする核をもつ国が人道に反することなく、世界の人の願いにこたえれば核兵器はなくなると思えます。

「私たちには驚くべき代々のために、人類の幸福のために」「緑豊かな平和な日本と世界をささぐります」とを目標とし、平和を願うみなさん、核兵器の廃絶実現まで思想、信念、老若男女、人類や国などを乗り越え、人類共通の課題として連帯の輪を拡げ力をあわせて世界平和の実現に前進しましょう。

〇「一寸した心の配慮が騒音防止に」

これから暑い日が続き冷たいビールなどを手にとりカクテルを楽しんだり、ステレオを聴いたりする人が多くなっていると思われませんか。

また夏はステレオなどの音が特にうるさく聞える季節で、これは温度、湿度、上がり人体に感覚的な害を与え、ときには音の伝播が大きいことが原因です。

このためカクテルを聴く人やステレオを聴く人にとって最高の気分でも、近所にはたいへんな雑音となつてしまっています。

カラオケ騒音が社会問題として取り上げられている今日、利用者はその時間の考慮、またステレオなどはヘッドホンを用いることが、楽しみの中にとつとした心の配慮をくばり、みんなを明るくい地域社会をつくりましょう。

老人
生きがいクラブ

と称し、自らの経験と能力を生かし、事業所、公共団体、一般家庭などか

方や、またみなさんの近所で、お年寄りでても、色々な仕事をいたしました。事務所で、電話71-0681）まで連絡してください。

な、な、な、主な仕事は次のとおりです。

一般事務 宛名書き、筆耕、原紙書き、転記、書類整理

屋外軽作業 草刈、除草、清掃

屋内軽作業 袋詰め、包装、ラベル貼

新、新住宅の清掃

屋外技能作業 植木、盆栽の手入れ

外交・調査 集金、配達、調査

個人サービス 家事手伝い、留守番

子守り、老人の介護、店番

教育指導 学習指導、校正及び添削

翻訳

和・洋裁、手芸



献血にご協力ください

に席を譲るのと同じように、見ず知らずの人に自分の血液を無償で提供する献血こそ、「心」と「心」を結ぶかけ橋なのです。

街で南血車を見かけたなら、ぜひ
協力お願いします。

正しく使って
楽しく遊ぼう

大人も子供も家族みんなで楽しむ花火は、夏の夜ならではの風物詩です。

最近はおもちゃ花火、いろいろな種類が回り、取り扱い方も複雑なものが増えています。そのため一歩取り扱いを間違えると、ケガや火災など思わぬ事故に結びつきます。

料は火薬であることを忘れないでください。
花火は正しく使って、楽しく遊びましょ。う。
○花火に書いてある使用書をよく読

○おとなと一緒にする。
○近くに必ず水を用意する。
○たくさんの花火に一度に火をつけることはやめる。
○ほくして火薬遊びはしない。

子供会レク
大会の開催

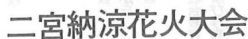
町では次のとおりに献血車が巡回しますので、みなさんのご協力を願います。

○七月七日（水）役場駐車場
○七月三十一日（土）西友ストア
二宮支店

去る六月六日（日）一色小学校グランドにおいて、「子ども会レクリエーション大会」が行われました。

当日は、町内三小学校の児童と父母（総勢二四〇〇人）が、一か所に集い、ふたん頭を合わすことの少ない

供養一同



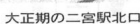
と き 7月31日(土)19時30分～21時
ところ 袖が浦海岸
問合せ 経済課商工観光係

(30)

輕便鐵道

明治五年、新嘉坡に鉄工取寄しなり。明治十二年は横濱、その後、明治二十二年に湘南電気鉄道株式会社で設立され、明治三十七年七月一日より営業が開始されました。今日の旧二宮を野島とすると、土地の達は養蚕生活をしていて、たて紙や柿木が盛つていたそうです。その動機として「電車軌道があるべきけれど、二宮は気を取らずために、西山次郎、田中たけむすが、これにより、街も残されています。」

それは、二宮の開港、軽便鉄道であつただけですが、小田急線開通と乗合バスの通じると、輕便鐵道の必要性も増なり、昭和十一年八月をもつて營業業として止まることになりました。今でも、最果下のスファルの下には、まだ



住民の声

役割と分担

高平 52歳
町の青少年育成事業・顔を連ねている関係から、ついで子供達話をり上げ、節目にも知り、住民の代議者にもなれ、住みが、時代の流れをながめたい。思ひます。
ふみこ氏は、今更には可成り若い。社会教育の声を聞いて、町づくりに懸命を勤めて、

でも、もしも物乞先に来ていて、手にはないが、あてはめさせて、手にはある供養の唯一の薬品と言はば、野尻、さうなすに記憶しています。

枯草を主とする皮屑も、それらに類するものを皮屑と上級

催の懇話会談に、一人も多々参加されることを願ひ、健全な青少年育成に協力下さい。

児童の安全な場所を

二〇七 一番也

夏場の食品衛生

食中毒防止に手洗いを

梅雨期から夏にかけては、食中毒がしばしば発生しやすい季節です。昔から「食品衛生は、手洗いに始まり、手洗いに終わる」とよくいわれ、手洗いこそ食品衛生の基本です。食中毒は、大きく次の三つに分けられます。

細菌性食中毒(化学性食中毒(農薬など)、それに自然毒(タケノコなど)によるもの)です。このうち細菌による食中毒が最も多く、全体の八割から九割を占めています。

細菌性食中毒のうち、主にブドウ球菌と大腸菌による食中毒が、ふだんの手洗いと深いつながりを持っています。

まずブドウ球菌ですが、これは人や動物の皮膚、鼻、のど、頭髮つ



料理をする前に手洗いを

原因になります。ブドウ球菌によつて食中毒を起こす食品には、シュークリームやクリームを使ったケーキやおにぎりなどがあります。

また、大腸菌はふん便の中にだけいて、しかも口以外のところからは人体に侵入することはありません。

このように、ブドウ球菌と大腸菌による食中毒を防ぐには、いかに手洗いが大切かわかります。

また、同じ細菌性食中毒の原因と

飲料水タンクを発売します

果水通庫では、地震その他の災害発生時に貴重な飲料水を確保するために、家庭用備蓄用として循環式非常用飲料水タンク(ホームオアシス)を開発・発売します。

特長 ○循環式で常に新鮮な水が蓄えられます。

○取り付け、取り外しが簡単にてきます。

○減圧装置でタンクの中に一定以上の水圧がかかります。

○逆止弁がついているため、タンクの中の水が逆流しません。

あつせん期間 七月一日(木)から七月三十一日(土)

結核健康診断をしましょう

かつては、死に至る病、として恐れられていた結核病も現在では治りやすい病、となり死別別順位でも十三位に低下し、結核病に対する関心も薄らいでいます。

しかしいったん結核菌に感染しますと、体の中で一生いき残るというわけです。

今年はこの結核菌が発見されてから、ちょうど百周年を迎えます。町では八月一日から各地区で住民結核健康診断(レントゲン間接撮影)を実施しますので、これを機会にみなさん健康増進のため、受診されますようお願いいたします。

対象者 (十六歳以上の一般住民)には、七月下旬以降に順次受診票を送付します。

なお検診の結果、精密検査を必要

取付けの一例



(容量18ℓ)

年金相談日のお知らせ

現在わが国では平均寿命が伸び、世界にも例をみない高齢化社会になりつつあります。

こうした時代になりますと、年金はいっそう身近なものになってきます。

しかしその一面として、その仕組みや中味については複雑でわかりにくいところもあります。

町では昨年度に引き続き、年金相談を行います。

現在何の年金制度にも加入されてない方、年金問題について詳しく知りたい方、いくつかの年金制度を移った方の年金受給手続きなどの方など何でも結構です。

相談日は次のとおりです。お気軽にご相談ください。

とき 七・九・十一・一・三月の第一水曜日、午前十時から午後二時まで

ところ 社会福祉センター 問合所 住民課係 年金係 (内線三三三三)

二輪車の一方通行解除

今まで二宮小学校下道路(内線)は、交通規制により一方通行となっていました。七月十日から二輪車だけが規制解除となりました。

この解除にともない、二輪車は終日通行できるようになりました。が、この道路は二宮小学校の通学路であり、小さな小学生が登下校しますので、十分気を付けて事故のないよう運転してください。

また、この解除にともない自転車置場の利用が、たいへん便利になりましたので、路上や歩道の放置はやめて、整理整頓をして自転車置場へ置きましょう。



とする方だけには連絡します。

また、日程、会場等は「住民結核健康診断のお知らせ」を送りますので、受診票をお持ちのうえ最寄りの会場で受診してください。

くわしくは、衛生課係(内線二六四)へ問合せください。

あしろせ

大規模交通安全協会

問合所 (電話) 三三三〇

新着図書

- 二宮町立図書館へ金二〇万円
- 二宮町タリクラ金二八、六四二円
- 平塚市紅花 富士貴会
- 金三〇〇〇円
- 代表 木村貴子
- 金三〇〇円
- 上野茂樹さん
- 物部 原七さん
- 下町 善徳さん
- 雑巾多数
- おむつ多数
- 草子寛さん
- 古切手多数
- 梅沢 永井さん
- 教育委員会社会教育係へ古書やお宝等多数
- 白木さん
- 古書買五五五
- 一色 寺山孝義さん
- 二宮町図書館へフール見聞記(全巻) 二百枚
- 高橋啓さん
- なぐさつをいたね(他)他冊
- 中村 山田さん
- オストラ・ハンドブック
- 中里 石原 繁さん

就学前の教育相談

来年度小学校入学をおぼろぎで、心身に障害のあるお子さんの教育相談を行います。

とき 七月九日(土) とき 七月九日(土) とき 七月九日(土)

ところ 教育委員会 対象児 昭和五一年四月一日から五十四年四月一日生 問合所 教育委員会学校教育係 (内線三三三〇)

園芸教室

(一回目) とき 七月二十四日(土) テーマ 洋らん作り方 講師 洋らん研究家 石川徹 (二回目) とき 八月二十日(土) テーマ 家庭向き野菜の作り方 講師 園芸研究家 杉崎直 (三回目) とき 九月十(日) 土) テーマ 身近な薬の利用 講師 薬学研究者 奥津均

以上三回とも午前九時(〇分)から十時(〇分) 受講料無料 開催場所を問合所へ 平塚市八幡町二二 県立農業会館一階(電話) 二〇五九三

親子卓球教室

卓球は誰でも手軽にできるスポーツです。親子で楽しんでみませんか。

とき 八月九日(土) とき 八月九日(土) とき 八月九日(土)

ところ 二宮町公民館 対象児 親子で卓球が小学校四・五・六年生 服装 運動がき服装(色) ショーツ、スラックス等(ジュニアは上は白、下は黒) 用具 卓球台、卓球拍、卓球玉 費用 卓球用具一式を貸出 申込期限 七月二十四日まで

役場人事

(異動) 七月一日 住民課長・加藤孝次 建設課長・松本雄郎、衛生課長・石川男

今月の納期

- 国民年金保険料 第2期 7月24日まで
- 国民健康保険料 第2期 7月24日まで
- 固定資産税 7月31日まで

編集室

○の広報は、七月九日企画課を発送しました。

○「広報のみ」への意見は企画課へ寄せください。

○お知らせ版七月二十日、地域相談の会場は「中里児童館」に変更されました。

町の人口 (人口統計より)			
	6月1日現在	前比	との数
人口総数	27,946人	+53人	
男	13,819人	+29人	
女	14,127人	+24人	
世帯数	7,940世帯	+17世帯	